



平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日 東

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所
 コード番号 7962 URL <http://www.kingjim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月2日 配当支払開始予定日 平成28年3月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績 (平成27年6月21日～平成27年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	15,243	2.2	57	△65.6	127	△51.0	45	△65.5
27年6月期第2四半期	14,908	13.1	165	24.2	259	11.0	131	△9.7

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 △214百万円(-%) 27年6月期第2四半期 495百万円(116.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	1.60	1.60
27年6月期第2四半期	4.63	4.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第2四半期	29,640	19,380	64.4	671.74
27年6月期	27,608	19,780	70.5	684.97

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 19,092百万円 27年6月期 19,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年6月期	—	7.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想 (平成27年6月21日～平成28年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,900	5.2	1,150	9.8	1,250	3.1	920	0.1	32.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年6月期2Q	32,459,692株	27年6月期	32,459,692株
28年6月期2Q	4,036,739株	27年6月期	4,059,103株
28年6月期2Q	28,416,633株	27年6月期2Q	28,398,447株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人消費に改善が見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし一方で、中国などの新興国の景気減速や、それに伴う原油安などの影響により、先行き不透明な情勢が続いております。

このような状況のもと、当社では急速な為替変動や生産国の人件費および物価上昇の影響により、商品や部材の調達価格が値上がりしたことから、平成27年7月21日より厚型ファイルと「テブラ」PROテープカートリッジを中心に合計579品番の価格改定を実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 152億4,387万円（前年同期比 2.2%増）となりました。一方、販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益 5,704万円（前年同期比 65.6%減）、経常利益 1億2,710万円（前年同期比 51.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 4,542万円（前年同期比 65.5%減）となりました。

今後も引き続き、さらなる商品の品質向上に努めると共に、新たな需要を獲得するべく積極的な新製品投入も行ってまいります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーショナリーにおきましては、ポケットの厚みが約2.7倍（当社比）あり、小冊子やカタログなどの収納に適したクリアファイル「タフル」を発売した他、柔らかい裏表紙により、ポケットがバラバラめくれ、目的の書類が見つけやすいクリアファイル「バラリ」、7分丈ポケットで書類が出し入れしやすいクリアファイル「スムーズイン」を発売し、機能性を追求したクリアファイル群のラインアップ拡大を図りました。また、取っ手に柔らかく持ちやすい素材を使用したことにより、長時間持っても疲れにくいキャリングケース「テフィット」や、インテリア性の高い丈夫な貼り表紙のファイルシリーズ「ファルベン」を発売いたしました。

電子製品におきましては、ラベルライター市場では、「テブラ」Liteテープにリラックマ柄を追加ラインアップとして発売し、デジタル文具では、電子メモパッド「ブギーボード」に、視認性のよい液晶を採用し、書いた文字や絵がより見やすく進化したスタイリッシュモデル「BB-7」や人気のリラックマモデル「BB-1RK」を追加ラインアップとして発売いたしました。

オフィス環境改善用品では、パソコンの液晶ディスプレイが置いて、キーボードが収納できる、スタイリッシュなデザインの「デスクボード」を発売した他、置き場に困る折りたたみ傘をスッキリ収納することができる「折りたたみ傘のカサ立て」を発売いたしました。

この結果、売上高は 116億4,393万円（前年同期比 3.1%増）、営業利益は 5,826万円（前年同期比 602.8%増）となりました。

② インテリアライフスタイル事業

(株)ぼん家具では、組立家具の完成品サービス対象商品を拡大し、また、楽天スーパーセールやAmazonサイバーマンデーセールなど、各モールのセールにあわせた拡販をしております。(株)アスカ商会では、最新のインテリアトレンドに調和する高品質なアーティフィシャル・フラワーと関連資材をトータルに提案、提供してまいりました。(株)ラドンナでは、カラーウッドのインテリアフレームや、アーティフィシャル・フラワーとアロマが同時に楽しめる「アロマディフューザー ブーケ」などの新製品の拡販に努めてまいりました。(株)Gクラスでは、文具事業の主力商品「モノクローム」の価格改定を行い、収納用品の新規提案を新規販路開拓も含めて、積極展開いたしました。

しかしながら、雑貨系商品やアーティフィシャル・フラワーの需要回復に至らず、売上高は 35億9,993万円（前年同期比 0.4%減）となり、さらに、販売促進費の増加や(株)ぼん家具ののれん償却費負担により、879万円の営業損失（前年同期は1億5,478万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、20億3,179万円増加し、296億4,007万円となりました。これは主に、需要期に向けた生産の増加に伴う商品及び製品の増加によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、24億3,101万円増加し、102億5,909万円となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、3億9,922万円減少し、193億8,098万円となりました。これは主に、第67期期末配当金の支払いや為替換算調整勘定による減少等があったことによるものであります。

(キャッシュ・フロー状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して6億9,174万円増加し、45億1,017万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、14億1,829万円(前年同期は9億6,280万円の資金使用)となりました。これは主に、売上債権の減少額5億6,374万円や減価償却費2億9,718万円があった一方、たな卸資産の増加額19億6,992万円や法人税等の支払額1億3,198万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4,879万円(前年同期は1億7,895万円の資金使用)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1億9,563万円や保険積立金の解約による収入1億4,000万円があった一方、有形及び無形固定資産の取得による支出3億8,360万円や定期預金の預入による支出1億2,820万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、22億729万円(前年同期比202.2%増)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4億7,300万円や配当金の支払いによる支出1億9,932万円があった一方、短期借入金の純増額28億8,000万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)および
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」とい
う。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による
差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示
の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度に
ついては、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記
載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得また
は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載す
る方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)およ
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,030,232	4,653,447
受取手形及び売掛金	5,191,071	4,601,743
商品及び製品	5,471,390	7,296,143
仕掛品	412,867	475,861
原材料及び貯蔵品	1,249,837	1,296,840
繰延税金資産	251,210	251,866
その他	477,889	887,745
貸倒引当金	△10,256	△6,554
流動資産合計	17,074,242	19,457,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,499,669	5,482,322
減価償却累計額	△3,050,044	△3,110,855
建物及び構築物(純額)	2,449,624	2,371,467
機械装置及び運搬具	2,955,652	2,784,538
減価償却累計額	△2,219,257	△2,016,655
機械装置及び運搬具(純額)	736,395	767,882
土地	1,643,980	1,667,180
建設仮勘定	95,111	106,745
その他	2,639,044	2,601,463
減価償却累計額	△2,417,142	△2,346,188
その他(純額)	221,902	255,274
有形固定資産合計	5,147,014	5,168,550
無形固定資産		
のれん	780,781	668,955
その他	394,869	388,669
無形固定資産合計	1,175,651	1,057,624
投資その他の資産		
投資有価証券	1,941,043	1,797,151
退職給付に係る資産	1,320,263	1,347,544
繰延税金資産	69,435	74,509
その他	1,056,807	915,437
貸倒引当金	△176,170	△177,833
投資その他の資産合計	4,211,378	3,956,809
固定資産合計	10,534,045	10,182,984
資産合計	27,608,287	29,640,078

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651,585	2,871,714
短期借入金	270,000	3,150,000
1年内返済予定の長期借入金	916,000	886,000
未払法人税等	95,455	92,878
未払金	610,772	572,638
役員賞与引当金	14,565	4,085
その他	905,236	789,636
流動負債合計	5,463,614	8,366,953
固定負債		
長期借入金	1,188,000	745,000
繰延税金負債	579,008	560,970
退職給付に係る負債	290,781	312,041
資産除去債務	13,985	14,115
その他	292,687	260,015
固定負債合計	2,364,464	1,892,141
負債合計	7,828,078	10,259,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,513,096	2,507,159
利益剰余金	17,975,148	17,821,767
自己株式	△3,587,101	△3,567,352
株主資本合計	18,879,834	18,740,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	426,535	361,280
繰延ヘッジ損益	1,822	20
為替換算調整勘定	△62,440	△185,311
退職給付に係る調整累計額	207,796	176,540
その他の包括利益累計額合計	573,713	352,531
新株予約権	33,162	33,689
非支配株主持分	293,498	254,498
純資産合計	19,780,208	19,380,983
負債純資産合計	27,608,287	29,640,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成27年12月20日)
売上高	14,908,492	15,243,872
売上原価	9,400,979	9,671,338
売上総利益	5,507,513	5,572,534
販売費及び一般管理費	5,341,678	5,515,490
営業利益	165,834	57,043
営業外収益		
受取利息	5,853	12,651
受取配当金	29,536	37,263
為替差益	60,907	—
貸倒引当金戻入額	—	1,952
屑売却益	27,830	22,836
その他	15,753	20,185
営業外収益合計	139,881	94,889
営業外費用		
支払利息	24,655	15,451
為替差損	—	5,046
その他	21,711	4,331
営業外費用合計	46,367	24,829
経常利益	259,348	127,103
特別利益		
固定資産売却益	302	324
投資有価証券売却益	—	53,387
特別利益合計	302	53,711
特別損失		
固定資産売却損	—	606
固定資産除却損	748	3,120
特別損失合計	748	3,726
税金等調整前四半期純利益	258,902	177,088
法人税、住民税及び事業税	105,835	101,884
法人税等調整額	9,215	22,600
法人税等合計	115,050	124,485
四半期純利益	143,852	52,602
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,284	7,179
親会社株主に帰属する四半期純利益	131,567	45,422

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月21日 至 平成26年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)
四半期純利益	143,852	52,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,247	△65,254
繰延ヘッジ損益	3,759	△1,801
為替換算調整勘定	273,186	△169,050
退職給付に係る調整額	△26,479	△31,255
その他の包括利益合計	351,713	△267,361
四半期包括利益	495,565	△214,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,816	△175,759
非支配株主に係る四半期包括利益	41,749	△39,000

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月21日 至 平成26年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	258,902	177,088
減価償却費	312,322	297,185
のれん償却額	111,826	111,826
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	598	△2,030
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,298	31,002
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△66,280	△83,788
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,755	—
受取利息及び受取配当金	△35,389	△49,914
支払利息	24,655	15,451
為替差損益 (△は益)	△91,531	786
固定資産除売却損益 (△は益)	445	3,402
売上債権の増減額 (△は増加)	△128,019	563,741
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△847,261	△1,969,924
その他の資産の増減額 (△は増加)	41,615	△301,418
仕入債務の増減額 (△は減少)	28,294	229,854
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△53,387
未収消費税等の増減額 (△は増加)	44,498	△164,331
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△75,170	△193,718
その他の負債の増減額 (△は減少)	25,021	△1,759
その他	16,985	8,087
小計	△373,942	△1,381,849
利息及び配当金の受取額	35,413	49,188
利息の支払額	△26,628	△15,988
法人税等の支払額	△609,770	△131,981
法人税等の還付額	12,119	62,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	△962,808	△1,418,291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△243,205	△383,603
有形及び無形固定資産の売却による収入	303	6,234
投資有価証券の売却による収入	—	104,247
敷金及び保証金の差入による支出	△10,497	△6,106
敷金及び保証金の回収による収入	4,267	15,884
定期預金の預入による支出	△137,390	△128,200
定期預金の払戻による収入	209,634	195,631
保険積立金の解約による収入	—	140,009
その他	△2,064	7,104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△178,953	△48,798

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月21日 至 平成26年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,400,000	2,880,000
長期借入金の返済による支出	△473,000	△473,000
自己株式の取得による支出	△118	△84
配当金の支払額	△197,965	△199,324
その他	1,512	△293
財務活動によるキャッシュ・フロー	730,428	2,207,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	86,738	△48,465
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△324,594	691,742
現金及び現金同等物の期首残高	4,169,959	3,818,428
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,845,365	4,510,171

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年6月21日 至 平成26年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,294,364	3,614,127	14,908,492	—	14,908,492
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42,331	76,549	118,880	△118,880	—
計	11,336,695	3,690,677	15,027,373	△118,880	14,908,492
セグメント利益	8,290	154,789	163,080	2,754	165,834

(注) 1. セグメント利益の調整額 2,754千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,643,935	3,599,936	15,243,872	—	15,243,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,269	76,884	126,154	△126,154	—
計	11,693,204	3,676,821	15,370,026	△126,154	15,243,872
セグメント利益又は損失(△)	58,263	△8,797	49,466	7,577	57,043

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 7,577千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。